

第 29 回日本死の臨床研究会年次大会 ミニワークショップ

STAS 日本語版を用いたクリニカル・オーディット：毎日のケアを見直すための演習と講義

平成 17 年 11 月 13 日（日）公民館 D 会場 第 1 講座室

プログラム

9:00~	開場	
9:20~ 9:25	挨拶	志真泰夫
9:25~ 9:40	STAS 作成の背景と開発過程および日本語版について	的場和子
9:40~ 10:20	STAS 日本語版の使い方	
	総論	阿部まゆみ
	スコアリング方法の説明	笹原朋代
	STAS 日本語版に関する Q & A	宮下光令
10:20~ 10:35	STAS の使用経験	中島信久
	(グループワーク準備)	
10:40~ 11:20	仮想症例検討グループワーク	
11:20~ 11:50	仮想症例解説ならびに Q & A	馬場玲子
11:50~ 12:00	まとめ (アンケート記入)	

ミニワークショップ協力者

阿部まゆみ (広島県緩和ケア支援センター緩和ケア支援室)

河 正子 (東京大学成人看護学/ターミナルケア看護学)

木澤義之 (筑波大学臨床医学系)

笹原朋代 (東京大学成人看護学/ターミナルケア看護学)

志真泰夫 (筑波メディカルセンター病院緩和医療科)

田村恵子 (淀川キリスト教病院ホスピス)

中島信久 (天使病院外科)

馬場玲子 (筑波大学附属病院)

的場和子 (亀田総合病院緩和ケア室)

丸口ミサエ (国立看護大学校成人看護学)

宮下光令 (東京大学成人看護学/ターミナルケア看護学)



STAS 日本語版のホームページ

<http://plaza.umin.ac.jp/~stas/>